



第2次 豊田市地域福祉計画・地域福祉活動計画

- 令和2年度から令和7年度までの6年間の地域福祉の方向性を示した計画です。

計画の詳細は豊田市社会福祉協議会HPをご覧ください。 <https://toyota-shakyo.jp/>

今回、前期期間（令和2年～4年度）の取り組みの進捗状況・社会情勢の変化などを踏まえ、下記の項目を追加する改訂を行いました。

基本目標 1 地域の支え合いの仕組みづくり

〈ヤングケアラー支援の推進〉

ヤングケアラーに関する理解促進、社会的認知度の向上を図るとともに、早期発見・把握から適切な支援へつなげる仕組みづくりを進めます。

ヤングケアラーとは

一般的に大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている事で、負担を抱え、子どもの権利が侵害されている18歳未満の子どものこと

〈福祉的支援による再犯防止の推進〉

生活困窮や社会的孤立などから再犯に及ぶことがないように、刑事司法関係機関と連携協力し、福祉的な支援も活用しながら地域で暮らせる体制づくりを進めます。

基本目標 2 地域福祉の担い手づくり

〈地域福祉人材の登録・マッチングなどの活動支援の仕組みづくり〉

（仮）地域福祉人材センターの検討

ボランティア実践者など地域福祉に関わる人材、介護職員など専門人材の確保・育成を一体的に行うとともに、育成した人材が地域で活躍できるよう、地域課題の集約・提供し、登録・マッチングなど活動支援できる仕組みを再構築していきます。

基本目標 4 地域福祉を推進するための基盤づくり

〈支援を求める声を上げやすい（発見できる）社会の構築〉

地域や関係機関との連携を図り、支援が必要な場合に声を上げられ、発見につなげることができる風土づくりを進めていきます。

豊田市社会福祉協議会の理念

私たちは、地域住民と協働して社会福祉事業を進め、子どもから高齢者まですべての人々がともに助け合い、安全で安心して暮らすことができるぬくもりのあるまちづくりをめざします。

豊田市災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催します！

今年度も豊田市災害ボランティアコーディネーター養成講座を下記のとおり開催します。

豊田市では災害が発生すると、「市内の復興や被災者の自立支援のため」に災害ボランティアセンターを立ち上げます。社会福祉協議会と共に災害ボランティアセンターの運営を行い、被災者の思いとボランティアの思いをつなぐことが、災害ボランティアコーディネーターの役割です。関心のある方はぜひお申し込みください。

日程		日時	
1日目	養成講座	講義	8月19日(土) 午後1時～午後4時
2日目		実技	9月10日(日) 午前9時～午後4時
3日目		実技	10月8日(日) 午前9時～午後4時
4日目	フォローアップ研修	演習	10月21日(土) 午前9時～午後4時



※昨年度の講座の様子

- **ところ**：豊田市福祉センター（豊田市錦町1-1-1）
- **対象**：全日程の受講が可能な、市内在学・在住・在勤の高校生以上で災害時にコーディネーターとして活動できる人

● **定員**：先着20名

● **参加費**：無料

● **申込み**：7月5日(水)午前9時から7月29日(土)午後5時15分までに、電話・FAX・メール・お申し込み専用フォームのいずれかで社会福祉協議会までお申し込みください。

TEL31-1294、FAX33-2346、メール vc@toyota-shakyo.jp（日・月曜および祝日は休業です）

お申し込み専用フォーム



ご寄付ありがとうございました

【令和5年2月1日～4月30日の寄付者一覧】 順不同、敬称略。

※掲載者以外にも匿名で多くのご寄付をいただきました。掲載名は、寄付者の意向に準拠しています。

＜市社会福祉協議会への寄付＞ 本町自治区、豊田市高年大学10期生匿名、磯谷公明、梅田康司、岩瀬歌謡教室、築瀬国男、岡本修司、視聴覚ライブラリー、西山子ども会、若園地区わあい組、塚田武士、松井政光・シズ子、日蓮宗立正教会、パインズゴルフクラブ小原地域感謝祭、中山小学校3年生、中田繁美、ミズタ薬局募金箱、優花、障害デイ利用者一同、下山地区子ども会育成連絡協議会、加藤うた子

＜子ども基金への指定寄付＞ 豊田市子ども会育成連絡協議会、NPO法人とよたエコ人プロジェクト、加藤精一、愛知県労働者福祉協議会豊田支部友の会、キッズプランナー、豊田市内の小・中学校教職員有志の皆さん

＜地域福祉活動への寄付＞ トヨタ自動車労働組合

＜物品の寄付＞ 近藤正臣、渡辺タツヨ、松井鶴子、秋野芳子、鈴木惟氏、安藤彰英、ひまわりネットワーク株式会社、豊田信用金庫、第一生命保険株式会社豊田支店、有限会社百々、伊藤産業株式会社、TBロジスティクス株式会社、奥谷すみれ、トヨタ生活協同組合、トリニティ工業株式会社、愛知県労働者福祉協議会豊田支部友の会、木野征泰、みんなで元気、鈴木久直、伊藤典夫、藤野和明、鈴木幸江、上船美枝子、アイシン高丘エンジニアリング株式会社、株式会社マツダプロセシング中部、時計・宝石・メガネのコダマ、株式会社海老澤建設、株式会社セイワブリッド、大倉良子

義援金へのご協力ありがとうございました

【令和5年2月1日～4月30日】 順不同、敬称略。

※掲載者以外にも匿名で多くのご寄付をいただきました。掲載名および送金先は、寄付者の意向に準拠しています。

＜期間中に受け付けた義援金名称：ウクライナ人道危機救援金、令和4年8月3日からの大雨災害義援金、2023年トルコ・シリア地震救援金＞ 鈴木佳代子、柴田正幸、豊田市福祉センター義援金箱、鎌田博、加藤文雄、梶原積、大城雅身、クレープカフェはっちゃん、大豊工業株式会社、猿投グリーンロード建設促進期成同盟会、キョウドー協力会、加藤博美・由美子、豊田市役所国際まちづくり推進課、豊田市シルバー人材センター義援金箱、小板繁、岩迫弘修、伊豫田拓実、平松清文、豊田加茂ライオンズクラブ、兵藤正和、磯谷公明、赤十字奉仕団街頭募金、齋藤峰夫、大澤正則、池田佳正、篠澤國雄、有限会社衛和、豊田市立寿恵野小学校、愛知県立豊田東高等学校、小笠原政己、豊寿園義援金箱、榊塚西町ささえ愛隊、AJB40クラブ、日本ボーイスカウト豊田地区、稲武福祉センター縁会、旭マルシェ募金箱、まどいの丘義援金箱、豊田市立前山小学校、豊田市立豊南中学校、名市短大生活科栄養コース12回生、稲武支所義援金箱、澤田昇、豊田市民芸館友の会、よつば会、大林町自治区、山遊里、観桃会実行委員会

＜豊田市社会福祉協議会連絡先一覧＞

	TEL	FAX		TEL	FAX		TEL	FAX
● 総務課(豊田市福祉センター)	34-1131	32-6011	● 上郷出張所	41-5088	41-5099	● 旭支所	68-3890	68-2801
● 共生推進課	31-1294	33-2346	● 猿投出張所	41-3082	41-3083	● 足助支所	62-1857	61-1115
● くらし応援課	31-9671	33-2346	● 高岡出張所	85-7720	85-7733	● 稲武支所	82-2068	82-3604
● 基幹包括支援センター	63-5279	63-5281	● 高橋・松平出張所	85-1120	85-1122	● 小原支所	65-3350	65-3705
● 障がい者総合福祉会館	34-2940	35-2833	● 豊寿園	27-2200	28-7343	● 下山支所	90-4005	90-2419
						● 藤岡支所	76-3606	76-3608